

■ 蒲郡市地域公共交通計画の進捗管理について

1. 計画における進捗管理方法について

第 3 章 4. 計画の目標

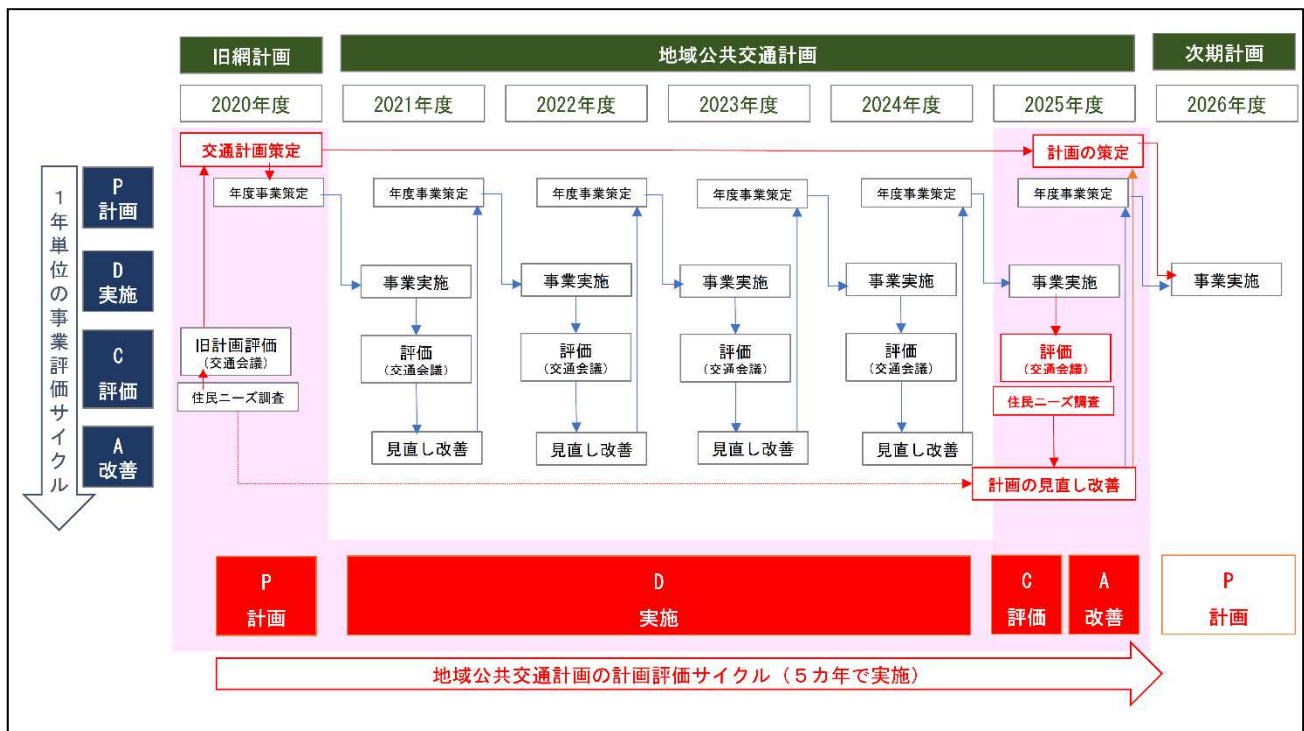
(4) PDCA・評価の進め方

計画期間で前述しているとおり、地域公共交通計画の進行管理については、計画期間の 5 カ年を通して、PDCA を行う。

計画の目標管理のため、毎年、鉄道・バスの利用者数をモニタリングすると共に、蒲郡市地域公共交通計画の評価を行うタイミングで、住民に対するアンケート調査を実施し、「公共交通の評価」・「鉄道や民間路線バスを維持するための税金投入とサービス水準のあり方」などについて確認し、住民ニーズを踏まえた公共交通ネットワーク網について評価する。

蒲郡市地域公共交通会議等を定期的を開催することで、各事業年度の取組について関係者間で相互に共有し、適切な事業推進ができているか評価・協議を行い、必要に応じて事業改善を行う。

図表 3-7 評価の進め方



5. 目標を達成するために行う事業及びその事業主体

目標を達成するために行う主な事業内容とその実施主体を下記のように設定する。

図表 3-9 事業リストと事業主体について

基本的な方針	計画の目標	主な事業内容	主な実施主体	
1. ネットワーク網の確保維持	1. ネットワーク網の構築	○名鉄西尾・蒲郡線の維持・利用促進事業	○蒲郡市（西尾市） ○鉄道事業者 ○名鉄西尾・蒲郡線対策協議会	
		○蒲郡市による民間路線バスの運行支援	○蒲郡市 ○交通事業者	
	2. 交通空白地対応	○支線バスの運行継続（形原、東部、西部、三谷、大塚） ○支線バスの事業改善検討（支線バスの拡大、利用促進、1日乗車券等） ○高齢者タクシー運賃助成事業 ○福祉移動支援事業（福祉タクシー料金助成、福祉有償運送事業）	○地区公共交通協議会・蒲郡市 ○交通事業者	
			○蒲郡市 ○地区公共交通協議会 ○交通事業者	
			○蒲郡市 ○交通事業者	
			○蒲郡市 ○社会福祉協議会 ○交通事業者	
	3. 住民・来訪者にとって利用しやすいサービス提供の推進	○利用してもらうための情報発信対応 ○観光ビジョンに基づく二次交通の拡充、観光MaaS等の事業化検討 ○レンタサイクル事業 ○利用環境改善事業（ベンチ等の設置ほか）	○蒲郡市 ○交通事業者 ○関係事業者	
			○蒲郡市 ○観光関連事業者	
			○蒲郡市 （名鉄西尾・蒲郡線活性化協議会）	
			○蒲郡市 ○交通事業者	
	2. 関係者間の連携強化	1. 関係者間の連携強化	○地域公共交通会議等（地区協議会等）の開催・協議	○蒲郡市
		2. 適切な事業管理運営	○地域公共交通会議等による事業評価の実施	○蒲郡市
		3. さらなる利用拡大（利用促進活動/創意工夫）	○移動手段の総動員化検討	○蒲郡市
○市民まるごと赤い電車応援団による利用促進事業			○蒲郡市 ○地域住民	
○民間路線バス等の利用促進事業			○蒲郡市 ○交通事業者	
○支線バスの利用促進事業			○地区公共交通協議会・蒲郡市 ○地域住民	
○地域公共交通会議等を活用した新たな交通事業の展開検討（MaaS/CASE等）	○蒲郡市			

計画を達成するために行う事業（蒲郡市地域公共交通計画から抜粋）

計画を達成するために行う事業	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度	2025 年度
【ネットワーク網の構築】					
名鉄西尾・蒲郡線の維持・利用促進事業	実施	→	→	→	→
蒲郡市による民間路線バスの運行支援	実施	→	→	→	→
【交通空白地対応】					
支線バスの運行継続（形原、東部、西部、三谷、大塚）	実施	→	→	→	→
支線バスの事業改善の検討（支線バスの拡大、利用促進、1日乗車券の導入）	検討	導入	→	→	→
高齢者タクシー運賃助成事業	実施	→	→	→	→
福祉移動支援事業（福祉タクシー料金助成、福祉有償運送事業）	継続実施	→	→	→	→
【住民・来訪者にとっての利用しやすいサービス提供の推進】					
利用してもらうための情報発信対応	実施	→	→	→	→
観光ビジョンに基づく観光客のための二次交通の拡充	検討	→	企画	→	→
レンタサイクル事業	実施	→	→	→	→
利用環境改善事業	継続実施	→	→	→	→
【関係者間の連携強化】					
地域公共交通会議等の開催・協議	実施	→	→	→	→
【適切な事業管理運営】					
地域公共交通会議等による事業評価の実施	実施	→	→	→	→
【さらなる利用拡大（利用促進活動/創意工夫）】					
移動手段の総動員化検討	検討	→	連携	→	→
利用促進活動の実施	実施	→	→	→	→
地域公共交通会議等を活用した新たな交通事業の展開検討（MaaS/CASE等）	検討	→	企画	→	→

2021年度（令和3年度）の事業評価結果

事業	R3 年度 取組	評価	対応状況
ネットワーク網の構築			
	名鉄西尾・蒲郡線の維持・利用促進事業	○	<ul style="list-style-type: none"> ・名鉄及び西尾市との連携合意書に基づき、新たな利用促進の取組を連携して実施。 ・市民まるごと赤い電車応援団と共に利用促進活動を実施。 ・対前年比 7%増加も新型コロナウイルスの影響が続き、対元年度比では 18%減少。
	蒲郡市による民間路線バスの運行支援	○	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き経費支援を行う。 ・利用者は対前年比 1%減少。
交通空白地対応			
	支線バスの運行継続（形原、東部、西部、三谷、大塚）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地区協議会の開催。 ・東部地区、西部地区支線バスについて、R4 年度以降の運行継続。
	支線バスの事業改善の検討（支線バスの拡大、利用促進、1日乗車券の導入）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・形原地区支線バスについて、R4 年 4 月からの週 4 日運行拡大を協議、決定。 ・三谷地区支線バスについて、停留所の移設。（ドミー三谷店前、スギ薬局三谷北店前協議） ・西浦地区、北部地区等の交通空白地において、路線新設やデマンドの検討
	高齢者タクシー運賃助成事業	○	<ul style="list-style-type: none"> ・利用枚数、利用者数、市補助金額とも対前年比 2%増加。
	福祉移動支援事業（福祉タクシー料金助成、福祉有償運送事業）	○	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉部局にて継続実施。
【住民・来訪者にとっての利用しやすいサービス提供の推進】			
	利用してもらうための情報発信対応	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡市公共交通マップの更新。 ・GTFS の更新。 ・各地区公民館だより等での情報発信。
	観光ビジョンに基づく観光客のための二次交通の拡充	○	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡市観光協会によるデマンド交通を活用した事業実施。
	レンタサイクル事業	○	<ul style="list-style-type: none"> ・蒲郡駅、形原駅、西浦駅にて実施。
	利用環境改善事業	○	<ul style="list-style-type: none"> ・乗降の多い支線バス停留所にベンチを設置。
【関係者間の連携強化】			
	地域公共交通会議等の開催・協議	○	<ul style="list-style-type: none"> ・適時会議を開催し、協議を実施。
【適切な事業管理運営】			
	地域公共交通会議等による事業評価の実施	○	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初の公共交通会議において、計画に基づく事業進捗できているか評価を実施。

【さらなる利用拡大（利用促進活動/創意工夫）】			
	移動手段の総動員化検討	×	・実現に向けた検討の進展なし。
	利用促進活動の実施	◎	<ul style="list-style-type: none"> ・名鉄西尾・蒲郡線：事業者と協同してスタンプラリーを継続実施。ウォーキングイベント等の実施。 ・路線バス：東三河小学生 50 円バス事業、謎解きゲームの開催。 ・支線バスについて、西部地区・大塚地区等で体験乗車を兼ねた事業の周知 PR 説明会を実施。
	地域公共交通会議等を活用した新たな交通事業の展開検討 (MaaS/CASE 等)	△	・新たな事業に連携して取り組んでいくことについて、名鉄と連携合意書を締結。